



サポート切れの古い Wi-Fiルーターを使用していると 「犯罪に利用」 される可能性があります。

古いWi-Fiルーターを使用していると



情報漏洩

ルーターを経由する通信が暗号化されていない場合、通信内容が盗聴され、個人情報や機密データが外部に流出する可能性があります。

犯罪に利用される

ルーターの管理画面に侵入し、設定を勝手に変更されてルーターが乗っ取られ、企業や政府機関への攻撃に利用される可能性があります。

マルウェア感染

ルーター自体にマルウェアがインストールされ、ネットワーク全体に拡散する可能性があります。

安全にWi-Fiルーターを使用するために



①出荷時の管理者パスワード、「暗号キー」を変更する

出荷された機器は、出荷時の「暗号キー」が見られている可能性があります。必ず変更しましょう。

②暗号キーは秘密にする

「暗号キー」を秘密にすることが安全に使うための絶対条件です。部外者には教えないようにしましょう。

③ルーターとIoT機器を安全に運用する

設定画面は、外部からの攻撃（接続）を防ぐために、無線LANで接続できない設定にしましょう。



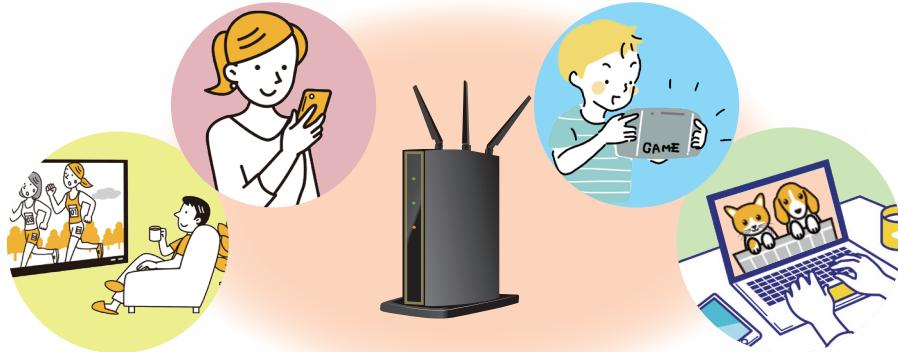
こんにちは！ デジタルライフ推進協会(DLPA) です。

デジタルライフ推進協会 (DLPA) は、日本におけるデジタル機器の普及や利用促進を目指し、消費者がデジタル技術や製品をより活用できるようにするための各種情報提供や製品間の互換性の確保、デジタルライフの推進に関する活動を行っています。

近年では、主に家庭向けの Wi-Fi ルーターを中心とした IoT 機器のセキュリティ基準の策定やセキュリティ課題に対するインターネットプロバイダーや官公庁などの連携協力活動などを行っています。



DLPA はお客様へ安心・安全なインターネット環境を届け、
快適かつ安全なデジタルライフの実現を目指します。



DLPAの活動

DLPAでは、セキュアにネットワークの通信をするための技術研究、商品化、普及活動を通じて、あらゆるネットワーク機器 (Wi-Fiルーター、NAS、ネットワークカメラなど) を利用した、より安全で快適なデジタルライフの実現を目指しています。

各種規格の標準化

国内外の学識者・官公庁の活動と連携し、Wi-Fiルーターのセキュリティを確保するための標準仕様の策定に取り組んでいます。

関連団体・企業との連携

利用者に安全で快適なコンテンツの楽しみ方を提案・提供すべく参画企業が一丸となって活動しています。

消費者の皆様とのコミュニケーション

今後の技術研究や活動指針として消費者の皆様より寄せられたご意見・ご提案を承っています。

ご自宅のWi-Fiルーター、いつからお使いですか？

もしかすると、インターネットから侵入されるなどのセキュリティリスクがあるかも

古いルーターはセキュリティリスクや通信速度の低下、故障のリスクが高まり、特にメーカーのサポートが終了している場合、脆弱性が発見されても修正されないため、サイバー攻撃の標的になりやすくなります。

DLPAでは、これらの点を周知、説明しつつ、最新のルーターへの買い替えを促す活動を進めてまいります。



脆弱性のあるWi-Fiルーターを使い続けるとこんなリスクが…

情報漏えい

犯罪に利用される

マルウェア感染



ルーターを経由する通信が暗号化されていない場合、通信内容が盗聴され、個人情報や機密データが外部に流出。



ルーターの管理画面に侵入され設定を変更。ルーターが乗っ取られ、企業や政府機関への攻撃に利用される。



ルーター自体にマルウェアがインストールされ、ネットワーク全体に拡散。

買い替えるなら安心できるWi-Fiルーターを！

Wi-Fiルーターの買い替えはセキュリティ対策がきちんと取られているものとして、「JC-STAR認証（★1）の取得済みルーター」もしくは「DLPA推奨ルーター」のいずれかをおすすめいたします。

JC-STARはインターネットに接続する機器の一定のセキュリティ対策がクリアされている機器に対して経済産業省の監督のもとIPAが認証を行うラベリング制度で、2025年にスタートしました。



DLPAでは家庭用Wi-Fiルーターを安全で安心してお使いいただくためのWi-Fiルーターの技術基準「DLPA推奨ルーター」の策定を行い、DLPAに加盟するルーターメーカー4社はこの基準に沿った商品の開発を行っています。

以下4社が販売中のWi-Fiルーターはすべて「DLPA推奨ルーター」です。

I-O DATA

NECプラットフォームズ

ELECOM

BUFFALO

一般社団法人
デジタルライフ推進協会
Digital Life Promotion Association